



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう

解答例



2023年1月22日朝刊東部版

記事を読んで、問いに答えなさい。

①伊豆の国市で開催された「第17回パン祖のパン祭」とは、誰のどのような功績をたたえたイベントなのか。説明しなさい。

日本で初めてパンを焼いたとされる幕末の韮山代官江川太郎左衛門英龍の功績をたたえたイベント。



実技審査に臨む生徒＝伊豆の国市三福

日本で初めてパンを焼いたとされる幕末の韮山代官江川太郎左衛門英龍（坦庵）の功績をたたえるイベント「第17回パン祖のパン祭」（実行委主催）が21日、伊豆の国市の韮山時代劇場をメイン会場に始まった。パンの販売や全国高校生パンコンテストなどを行う。よく作業を進め、パンを焼く。22日まで。4部門を設けたコンテストには全国各地の30校から331名の応募があり、26人が書類審査を通過して実技審査に臨んだ。同市三福のパン店「ベケレイ・ダンケ」で実施した実技審査では審査員が見守る中、出場者は手際よく作業を進め、パンを焼く。22日に同劇場大ホール

「パン祖のパン祭」コンテスト 高校生製作技術競う

伊豆の国

②江川坦庵が江戸時代に造っていたものを、近年再び造ろうとする地元有志の動きがある。江川坦庵が江戸時代に造っていたものは、何か。

(酒)

③伊豆の国市の韮山時代劇場で、伊豆の国市がパンのまちであることを発信するさまざまな取り組みが行われている。どのような取り組みが行われているのか。説明しなさい。

全国各地の有名店から取り寄せたパンを販売したり、地元の高校生が製作した巨大なパンオブジェを展示したりする取り組み。

の製作技術を競った。22日に同劇場大ホールで出場者によるプレゼンと表彰式を実施する。同劇場では全国各地の有名店から取り寄せたパンの販売や体験型イベント、田方農高のパンオブジェの展示などを行い、伊豆の国がパンのまちだと発信したい」とあいさつした。（大仁支局・小沢佑太郎）

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 伊藤 大介（静岡聖光学院中学校・高校 教諭）

（中学校／社会、総合）